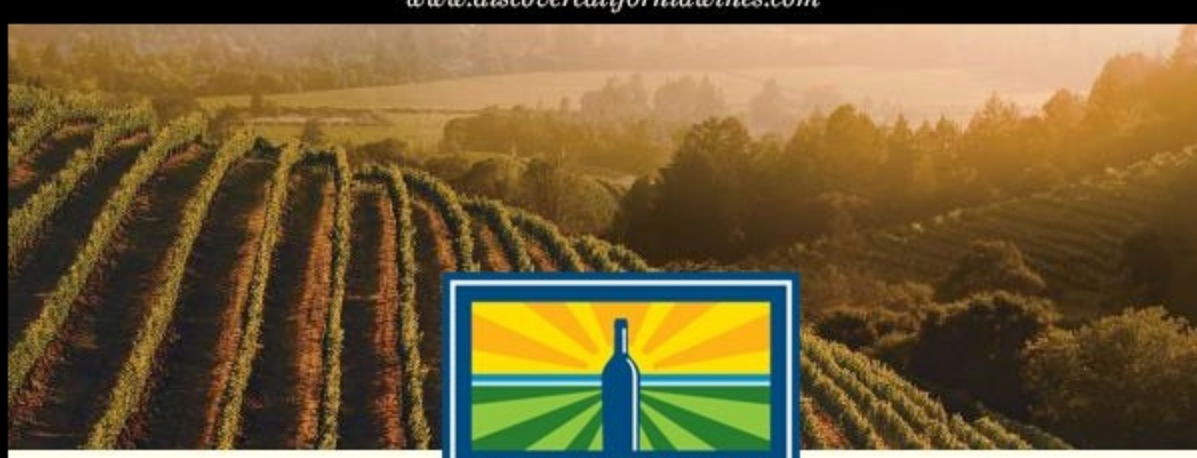


DISCOVER CALIFORNIA WINES

www.discovercaliforniawines.com



こんにちは、カリフォルニアワインです。

収穫が終わり、ブドウ畑には静寂が戻ってきました。カリフォルニアでは例年よりも早く雨が降り始め、素晴らしい2017年ヴィンテージを予感させます。現在醸造段階にある2016年ヴィンテージは、素晴らしい質のワインになりそうです。

ブドウからグラスへ

- **2016年の収穫** 今年のワイン用ブドウの収穫は、カリフォルニア州全体を通じて時期が早めで、収量は平年並みであったものの、素晴らしい品質でした。カリフォルニア州農務省では、今年の収穫量を390万トンと推計しています。ブドウ栽培農家の団体は、「安定した気候と十分な降雨量のおかげで、質的には素晴らしい年になった」と発表しています。より詳細なヴィンテージ・レポート（英文）は[こちら](#)にあります。
- セントラル・コーストを旅する [サンタ・バーバラ](#)や[サン・ルイス・オビスポ](#)郡を旅してみませんか？美しい海岸線や起伏のある丘陵、ハースト・キャッスルといった名所に以外に、数百のワイナリーが点在しています。サンタ・バーバラのワイン産地は、2004年に封切られた『サイドウエイズ』という映画の舞台にもなりました。
- 環境保全 [Sustainable Winegrowing Ambassador Course](#) を準備しました。一時間ほどのオンラインでの無料研修で、修了証書が発行されます。ワイナリーの営業・マーケティング担当者、ワイン小売店やレストランの方々向けのプログラムです。

農場からテーブルへ



ローストしたピーズ、ヘーゼルナッツ、フレッシュモッツァレラチーズのハニーマーコンビネグレット和え

6人前

このステキな甘くておいしいサラダには、炒ったナッツとクリーミーなモッツァレラチーズが添えられています。カリフォルニアブレンドの白ワインまたはピノ・ノワールと一緒に楽しみください。 [詳細なレシピはこちらにあります。](#)

季節の料理のレシピとカリフォルニアワインの組み合わせは[こちら](#)から。

世界市場での活動

- **カリフォルニア・ワイン・サミット** 2017年5月14日の週に、世界中から著名なワイン・ジャーナリストをカリフォルニアにお招きして、カリフォルニア・ワイン・サミットを実施します。一週間のプログラムでは、50を超えるAVAから400種類のワインを供出し、200名を超えるワイナリー代表者とお会いいただけます。
- **世界** 本年10月に、[California Wines Decanter.com](#) と [DecanterChina.com](#) のサイトを立ち上げました。デキャンタ誌のサイトは世界から毎月295,000名、同中国版には50,000名のアクセスがあります。
- **SNS** ワインインスティテュートでは新たにInstagramのチャンネル [@california.wines](#) を始めました。また、北欧支部では[フィンランドとノルウェー向けの Facebook ページ](#) を開設しました。ワインインスティテュートは世界16か国でSNSによる情報発信を行っており、43,500名のFacebookフォロワー、28,000名のWeibo（微博）フォロワー、11,000名のWeChat（ウィーチャット）フォロワーがいます。
- **カナダ** 来年度のカリフォルニアワインフェアの日程が以下のようになりました：3月28日ケベック・シティ、3月30日モントリオール、3月31日オタワ、4月3日トロント、4月5日ハリファックス、4月24日バンクーバー、4月25日カルガリー
- **中国** 9月4日、ワインインスティテュートでは上海で「パリの審判」40周年を記念する試飲会を行いました。1976年にパリのブラインド・テイステイングを企画・実施したスティーヴン・スパリュア氏も出席し、当時の様子を語ってくれました。ワインインスティテュートのクリストファー・ペロスが行ったスパリュア氏のインタビューの様子は、[こちらの Youtube のチャンネル](#) でご覧いただけます。
- **中国** カリフォルニアワイン産業にとって中国はすでに世界第5位の輸出市場ですが、まだまだ伸びる兆しを見せています。2016年1月から8月までの統計では、中国向けドル換算の輸出金額は53%増えて、\$55,983,847に達しています。ちなみに、2015年1月から12月までのフル・イヤーの輸出金額は\$55,556,831でした。中国向け米国産ワインの輸出の約90%がカリフォルニアワインです。
- **日本** ワインインスティテュート日本事務所が96社のインポーターにアンケートを送ったところ、2016年8月時点で日本に輸入されているカリフォルニアワインのブランド数は747であることがわかりました。この数字には、地方の小売店等が輸入しているブランド数は含まれていません。昨年同時期に調べたブランド数は670でしたので、1年間で11%増えたこととなります。
- **アジア** 10月に実施されたワインインスティテュートのアジアへのトレードミッションが無事に終了しました。30社を超えるワイナリー代表者と100を超えるブランドが、東京、ソウル、台北、マニラを訪問しました。ソウルとマニラではニコラス・パリスMWがカリフォルニアのワイン産地およびブドウ品種についてセミナーを行い、台北ではカリフォルニア産ピノ・ノワールの多様性について話しました。東京では、著名なジャーナリストであるジョン・ボネ氏が“The New California”について講演しました。
- **ヨーロッパ** 2017年春に実施されるワインインスティテュートのヨーロッパへのトレードミッションの日程が3月13日の週に決まりました。訪問する都市は3月13日アムステルダム、3月14日ワルシャワ、3月15日ストックホルムです。各都市において、ザ・ギルド・オブ・ソムリエのジョフ・クルスMSがセミナーを実施します。

